



カロリーアンサー通信

Vol. 1

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック 営業本部 東京営業所
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号
住友生命八重洲ビル5階 青森県東京ビジネスプラザ内
OTEL 03-5201-7005 OFAX 03-3271-0701 O <http://www.j-world.co.jp/>
責任編集者：小田桐 英夫 携帯 090-2027-0396

ごあいさつ

この度、これまでに提案や展示会、名刺交換等に関わった皆様にカロリーアンサーをより深く知っていただきたいという想いから、カロリーアンサー通信を配信する運びとなりました。最新の導入事例をはじめ、カロリーアンサーを導入いただいた各社様の利用事例、取り組み等をご紹介します。この通信がカロリーアンサーを利用する皆様のお役に立てたら幸いです。

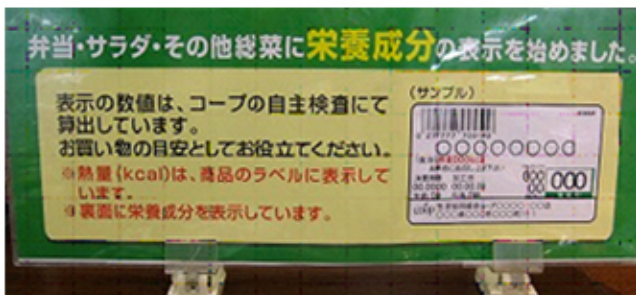
最新導入事例

神奈川県平塚市を中心に、プライダル、葬祭、ホテル、介護事業などを展開されている㈱S・H社へ1月12日納入しました。シニアのための生活拠点では、医師による食事指導のもとで栄養士や調理師などが栄養バランスに注意しながらおいしい食事が提供されていますが、実際に提供する食事はどうしても計算値とずれてしまいがちです。カロリーアンサーを導入したことで実際に食するメニューの塩分やカロリー、その他の成分（タンパク質、脂質、炭水化物）をタイムリーに把握できるようになりました。また、食べ残してしまった栄養価についても把握できるため、栄養管理の上では欠かせないとのことでした。

掲載情報



▲ふれあい1月号表紙と掲載内容



▲店内の栄養表示開始のPOP



▲今後はバイキングコーナーにも表示予定

●ユーコープ事業連合

ユーコープ事業連合の情報誌『ふれあい』1月号に昨年10月より栄養表示の取り組みを開始したという記事が掲載されています。

ユーコープ事業連合は、神奈川県、静岡県、山梨県、3県にまたがる6つの生協、うらがCO-OP (5店舗)、海員生協 (8店舗)、コープかながわ (121店舗)、コープしずおか (26店舗)、市民生協やまなし (1店舗)、富士フィルム生協 (2店舗) で構成されている3つの県にくらす人々のより良い「食」と「暮らし」を支えていくことを目的とした組織です。

店舗インスタアの弁当・惣菜類に栄養表示をすることを目的に、2009年8月、ユーコープ事業連合本部にカロリーアンサーが納入されました。

従来のアレルギー表示に加え栄養表示をはじめたことで、「カロリーが表示されていると商品を選択することができる」、「栄養表示は健康管理に必須、とても助かります」という声もいただいているとのこと。

ユーコープ事業連合は、お客様のニーズに応えるための、時代の流れにあった売り場作りを日々提案しています。



▲測定の様子

スーパーアルプスのお惣菜

SUPERALPS
Original
SIDE DISH MENU BOOK
2009
店舗で調理した、手造りの惣菜をご紹介。
毎日の献立に、参考にさせていただきたく存じます。



<p>01 海老のせ かき揚げ</p> <p>322kcal ※1食 148円 ※1食あたり 100gあたり ※1食あたり 100gあたり</p>	<p>04 石臼豚の柔らかかロスとんかつ</p> <p>351kcal ※1食 350円</p>
<p>02 小柱の磯辺かき揚げ</p> <p>359kcal ※1食 148円 ※1食あたり 100gあたり ※1食あたり 100gあたり</p>	<p>05 手造り串かつ</p> <p>※1食 128円</p>
<p>03 揚げ出し豆腐</p> <p>144kcal ※1食 148円 ※1食あたり 100gあたり ※1食あたり 100gあたり</p>	

▲お惣菜メニューの小冊子

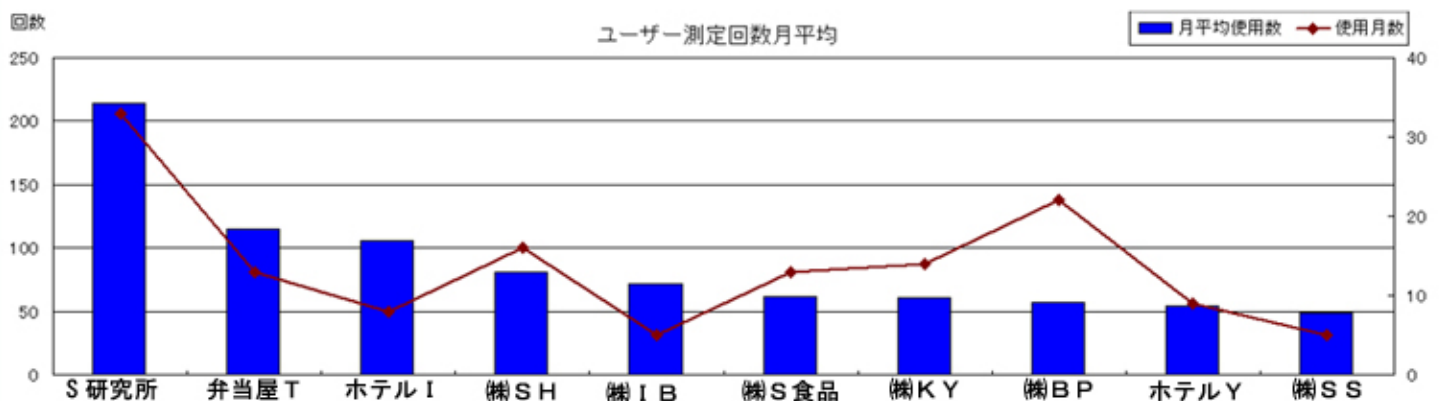
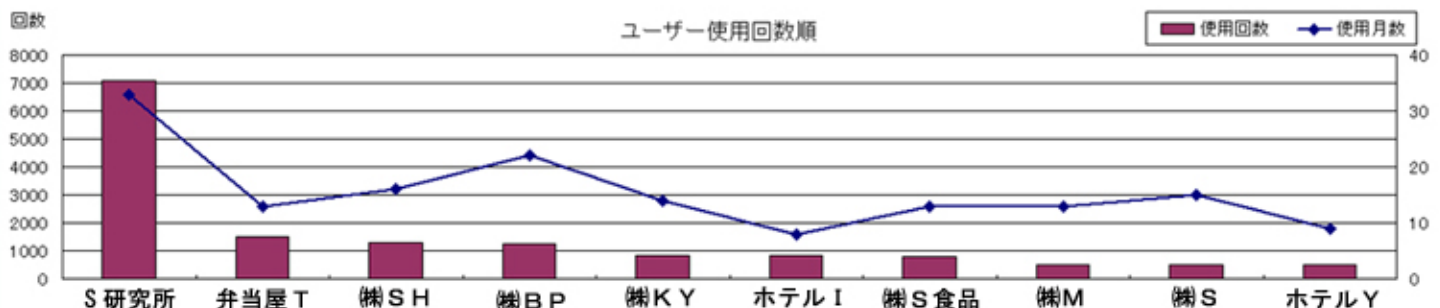
●スーパーアルプス

スーパーアルプスは三多摩地区を中心に 26 店舗を展開されている地域密着型のスーパーマーケットです。地域のお客様の食生活をより豊かにするために、安心・安全をモットーに、品質・鮮度・味の追求、徹底した衛生管理の実施、心からの接客サービスでお客様から信頼される企業を目指しています。スーパーアルプスでは、2009 年 4 月、カロリーアンサーを導入。インスタの惣菜メニューのカロリーを測定し、メニューの特徴やカロリーを表示した小冊子を作成しお客様に配布しています。「毎日の健康管理のためには欠かせない」、「とて分かりやすくまとめられている」と、大変好評のようです。

●さえきグループ

さえきグループは、関東、甲信、山陰で合計 42 店を展開する SM チェーン。2008 年 8 月、カロリーアンサーが納入されました。日本食糧新聞 1 月 13 日号『さえきグループ成長戦略特集』の中には、惣菜センターでは 08 年からカロリー計量器を導入し、弁当のカロリー表示を始めた。これも「美と健康」にこだわった取り組みの一つだ。と栄養表示の実施について語った内藤取締役商品統括部の記事が掲載されています。

●費用対効果●



※測定回数は同一商品を三回測定し平均値を求めている為、商品数的には 1/3 である。
S 研究所の場合、月平均 71 品目で 213 回の測定、費用換算で 4,451,700 円の経費削減。年間に換算すると 53,420,400 円の経費削減となっている。
サンプルユーザー月平均で見ても 35 品目で 107 回の測定、費用換算で 2,236,300 円の経費削減。
年間に換算すると 26,835,600 円の経費削減となっている。
上記データを元基に月平均測定数 35 回 × 3 回 = 107 回、分析費用 20,900 円とすると 2,236,300 円
よって 1.6 ヶ月で「カロリーアンサー」費用を取り戻すことができる。

ごあいさつ

今後も引き続き情報配信させていただきたくこと、また、ご用命いただければ参上あるいは八重洲、本社、大阪展示場で提案や商品デモンストレーションを承っております。